

停電時に電気を使用するために

かんたん
操作
ガイド



停電時発電継続機能付き
エネファームを
お使いのお客さまへ

パナソニック製 2023年モデル・2021年モデル用

●詳しくは取扱説明書をご確認ください。

対象燃料電池ユニット品番 FC-70LR13T、FC-70LR13U、FC-70NR13T、FC-70NR13U

対象台所リモコン品番 FC-KRL1DS、FC-SRN1DS



停電時に電気を使用するためには、停電が発生した際にエネファームが発電中であることが必要です。台風や計画停電などに備えて、以下の事前確認、事前の発電モードの設定切替をおすすめします。

* 停電時に発電をするためには、都市ガスと水道が供給状態であることが必要です。
* 本機種では、停電時に外部電源を使用してエネファームを発電させることも可能です。詳しくは取扱説明書をご確認ください。

停電そなえ発電について

本機種には、(株)ウェザーニューズからの「停電リスク予測情報」を受信すると、自動で「停電そなえ発電」に切り替わる機能が搭載されています。「停電そなえ発電」に切り替わると「停電そなえ発電」が開始され、停電が発生すると停電発電に切り替わります。

※「停電リスク予測情報」を受信した際に、エネファームが発電停止しているときは起動時間(約40分)が必要です。

「停電そなえ発電」機能を使用するには以下の通り事前に設定確認を行ってください。

事前に確認

① ネットワーク許諾設定が「同意する」になっていることを確認してください。(初期設定が必要です)

1 「メニュー/戻る」を押す。

2 「▼」「▲」で「ネットワーク関連設定」を選んで、「確定」を押す。

3 「▼」「▲」で「ネットワーク許諾設定」を選んで、「確定」を押す。

4 確認をして「確定」を押す。

5 「同意する」を選んで、「確定」を押す。

② 台所リモコンの、停電発電モード設定が「停電発電入」となっていることを確認してください。

* 出荷時設定は、「停電発電入(継続のみ)」です。

1 「メニュー/戻る」を押す。

2 「▼」「▲」で「停電設定」を選んで、「確定」を押す。

3 「▼」「▲」で「停電発電モード設定」を選んで、「確定」を押す。

4 「停電発電入(継続のみ)」または「停電発電入(起動/継続)」になっていることを確認してください。
※「切」になっている場合は、「▼」「▲」で「停電発電入」を選び、「確定」を押してください。

③ 停電リスク予測連動設定が「入」になっていることを確認してください。

* 出荷時設定は「入」です。

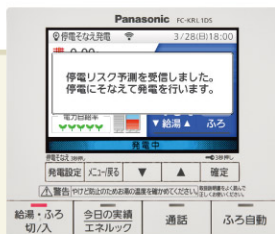
1 「メニュー/戻る」を押す。

2 「▼」「▲」で「ネットワーク関連設定」を選んで、「確定」を押す。

3 「▼」「▲」で「停電リスク予測連動設定」を選んで、「確定」を押す。

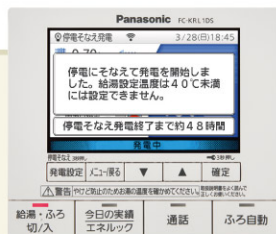
4 「入」になっていることを確認してください。
※「切」になっている場合は、「▼」「▲」で「入」を選び、「確定」を押してください。

停電リスク予測情報を受信すると

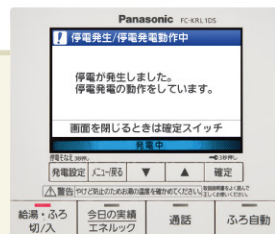


1 自動で「停電そなえ発電」に切り変わります。

※発電停止中の場合は、発電開始まで起動時間（約40分）が必要です。



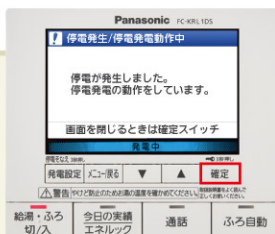
2 「停電そなえ発電」を開始します。



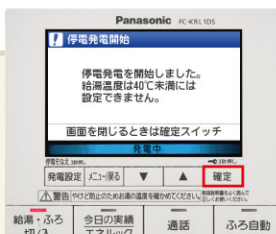
3 停電が発生したら、停電発電に切り替わりします。

- 停電そなえ発電は48時間継続します。また、停電そなえ発電中は、700Wまで発電ができます。
- 貯湯タンクのお湯が満タンに近づく、浴槽にお湯を自動で排水します。
- 発電モードが「発電切（おでかけ停止）」に設定されている場合は、自動で停電そなえ発電に切り替えができません。発電モードを「自動発電」などに変更し、手動で「停電そなえ発電」に切り替えてください。
- リモコンに「保護動作中」の表示が出ているときは、停電そなえ発電に切り替わらない場合があります。保護動作が終了すると停電そなえ発電に切り替わりします。※保護動作については取扱説明書をご覧ください。
- 停電そなえ発電は停電時の発電を保証するものではありません。停電リスク予測情報を受信した際のエネファームの状態や、停電発生タイミングなどによっては、停電発生までに発電を開始できない場合があります。

停電時に電気を使用する | 「停電発生時」の手順



1 停電が発生すると画面と音でお知らせします。表示画面を確認し、「確定」を押す。

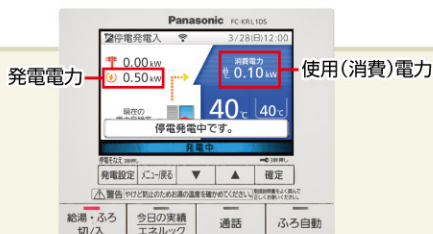


2 表示画面を確認し「確定」を押す。



3 「給湯・ふろ 切/入」スイッチを「入」にする。

※既に「入」になっている場合、本操作は不要です。



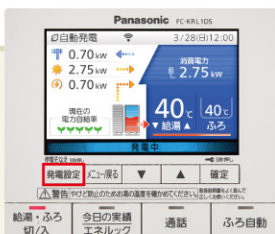
4 使用したい電気機器を「停電時専用コンセント」に接続し使用する。使用電力が発電電力以下となるように、電気機器の使用量を調整してください。

- 500Wの電力を使用できるまで、停電発生時から最長約10分かかることがあります。
- リモコン上の「消費電力」の表示を確認しながら、「発電電力」を超えないようにお使いください。
- 停電発電を開始すると、給湯設定温度が40℃未満の場合、自動で40℃に切り替わりします。停電発電中は、給湯温度を40℃未満には設定できません。
- 停電発電中は、貯湯タンクのお湯が満タンに近付くと、浴槽にお湯を自動で排水します。浴槽の栓を開けたままにすると、浴槽からお湯があふれる可能性がありますのでご注意ください。

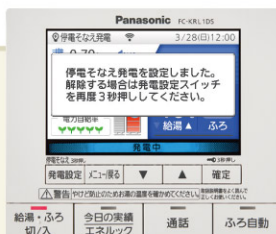
手動で「停電そなえ発電」に切り替える

急な天候変化で停電の恐れがある場合や、計画停電などに備えたいときには、手動で切り替えることができます。

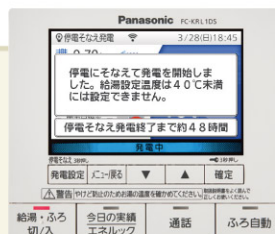
- ネットワークに接続していなくても使用できます。
- 手動で切り替えるときは、停電が予想される時刻よりも2時間ほど前までに設定してください。



1 「発電設定」を3秒以上押す。



2 「停電そなえ発電」に切り替わりします。



3 「停電そなえ発電」を開始します。